


令和2年(2020年)4月8日(水) 15:00配付

項目	春の農作業安全運動の実施について
配付資料	①新聞紙面記事「農作業事故を防ぎましょう」(4/10掲載予定) ②春の農作業安全運動の実施について
内容及び報道に当たってのお願い	<p>1 運動の推進体制について          北海道では、関係機関の連携により農作業事故ゼロを目指すため、昭和51年に「北海道農作業安全運動推進本部」が設置されており、農作業安全のための啓蒙活動、関係機関・団体等の職員を対象にした研修会などの取組が行われています。</p> <p>また、各(総合)振興局単位で、地区農作業安全運動推進本部が設置されており、道本部と連携した取組のほか、地域独自の取組を実施しています。</p> <p>2 春の農作業安全強調月間</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>【春の農作業安全強調月間】 4～6月</b> </div> <p>春は、は種、移植、植え付け作業等が集中することから、道本部では、パンフレット、ポスター等の配布、各団体が発行する冊子への掲載、ラジオスポット放送により、農作業事故防止に関する啓発を強力に進めることとしています。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>(参考)</p> <p>秋の農作業安全強調月間 9～10月          …馬鈴しょ等の収穫、秋起こし、秋まき小麦のは種が集中</p> </div> <p>現在、全道一斉に「春の農作業安全運動」を展開中ですが、この一環として、<u>オホーツク地区農作業安全運動推進本部では、別紙のとおり啓発のための記事を掲載し、農業者への啓発を行うこととしています。</u>(掲載日：4月10日、管内地方新聞紙面2社)</p> <p><u>春作業の本格化に伴い、トラクター等が一般道路を走る場面が増えます。「春の農作業安全運動」についてご理解いただき、積極的な報道をお願いします。</u></p>
他のクラブとの関係	
担当	産業振興部農務課長 矢花 修 直通：0152-41-0660 内線：2700番 <div style="text-align: right;">  </div>



オホーツク

# 農作業事故を防ぎましょう!!

春の農作業が本格化する時期になりました。  
種まき、移植、植え付け時の事故や、公道での一般車両と農業機械との接触事故など、  
十分ご注意ください。みなさんで農作業事故を防ぎましょう!!

## 【春の農作業～種まき、移植、植え付け～注意点】

機械から「落ちる」、機械に「はさまれる・まきこまれる」事例が多いので十分注意してください。

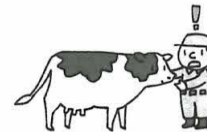
- 農業機械の作業前点検・整備をしましょう。
- 農業機械の点検・整備は、機械が完全に停止していることを確認してから実施しましょう。
- トラクターからは後ろ向きで降りましょう。
- トラクター等で一般道路を走行する場合、一般車両に道を譲りましょう。
- 低速車マーク、反射テープ等を付けましょう。

～基本が大切です～

## 【牛が原因の事故も減りません】

「搾乳中」や「牛の移動中」に蹴られたり、踏まれたり、挟まれたりする事故が多い傾向にあります。

- 牛の行動を観察しましょう。
- 牛の気性・発情・疾病・ストレスなどを把握し、家族で情報共有しましょう。
- 機器の点検をしましょう。
- 余裕を持った行動をしましょう。  
(せかせかした行動を牛は嫌がる傾向があります。)



### 【お問い合わせ先】

オホーツク地区農作業安全運動推進本部（〔事務局〕北海道オホーツク総合振興局 産業振興部 農務課 農産係）  
住所：網走市北7条西3丁目 TEL：0152-41-0664

# 春の農作業安全運動の実施について

令和2年（2020年）4月8日  
産業振興部農務課

## 1 概要

北海道では、過去10年間（H21～30）において、178件の死亡事故、23,559件の負傷事故が発生している。

関係機関の連携により農作業事故ゼロを目指すため、昭和51年に「北海道農作業安全運動推進本部」が設置され、過去の事故調査の集計や事故の速報等の発信、農作業安全のための啓蒙活動、関係機関・団体等の職員を対象にした「農作業事故ゼロ運動推進研修会」の開催などの取組が行われている。

また、各（総合）振興局単位で地区農作業安全運動推進本部が設置されており、道本部と連携した取組のほか、独自の取組を実施しているところ。

### 【推進体制】

#### ○北海道農作業安全運動推進本部〈事務局：（公財）北海道農業公社〉

本部構成会員（16団体）

北海道、北農中央会、ホクレン等の農業団体、  
農機具メーカー

#### オホーツク地区農作業安全運動推進本部

構成機関

オホーツク総合振興局（事務局）、普及センター、  
北農中央会北見支所、ホクレン北見支所

## 2 春の農作業安全運動について

道本部では、農作業事故が多発する農繁期を、「農作業安全強調月間」として設定し、パンフレット、ポスター等の配布、各団体の刊行物への掲載、ラジオスポット放送などにより、農作業事故防止に関する啓発を強力に進めることとしている。

・春期（4～6月）… は種、移植、植え付け作業等が集中

・秋期（9～10月）… 馬鈴しょ等の収穫、秋起こし、秋まき小麦のは種等が集中

オホーツク地区農作業安全運動推進本部では、道本部と連携して「春の農作業安全運動」を展開中であり、この一環として、4月10日に管内地方新聞紙面（北海民友新聞、網走タイムズ）に別紙の広告を掲載し、農業者への啓発を行う。

### （参考）オホーツク管内における農作業事故の発生件数

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
負傷事故	423件	390件	422件	381件	385件
死亡事故	0件	1件	0件	2件	2件